

広報

# まつの

平成23年

5

月号

May



## ■ 主な内容

- 町政の基本方針と重点施策 ..... 2～3
- 平成23年度当初予算 ..... 4～5
- 第22回まつの桃源郷マラソン大会 ..... 6～7
- 新学期はじまる
- 森の国フランド ..... 9
- 河後森城からごんじちは ..... 10
- 全国瞬時警報システム (J-ALERT) ..... 11
- 犬の登録と狂犬病予防注射 ..... 12
- 固定資産税縦覧・閲覧 ..... 13
- 国民年金コーナー ..... 14

走って結ぼう支援の輪

駆け抜けよう！桃源郷まつ



## 平成23年度 町政の基本方針と重点施策

3月定例議会で、阪本町長は平成23年度の町政運営に係る基本方針を述べました。概要をお知らせします。

### 1、町民との協働による地域づくり

自治体の財政状況の急激な逼迫や、住民の価値観の多様化、地方分権改革などによる社会システムの変化が進む中、地域課題を克服し、これからのまちづくりをすすめるためには、住民と行政が相互の自主性・主体性を尊重し、互いに理解し合い、役割と責任を分担しながら、共通の目的、目標に向かって連携し、相乗効果を上げていくことが不可欠です。

このため、様々な分野において開かれた住民参加型システムを取り入れながら、ボランティアとの連携強化や町民との協働、NPO活動などの育成、支援を行います。

本町は、滑床溪谷や広見川、奥内の棚田などの美しい自然景観に恵まれており、これらの森林、河川、農地などの環境を損なうことのないよう配

慮しながら、道路網などの生活基盤整備に取り組みとともに、森の国さくらの会を中心とした植樹、植花活動などを支援し、農村環境の保全に努めます。また、環境にやさしい循環型社会の形成のため、町民の理解と協力のもと、廃棄物の減量化と分別収集リサイクルの徹底、地球温暖化防止対策を推進するとともに、太陽光や水力などの自然エネルギーを利用した地域づくりを進めます。

少子高齢化が一段と進行する中で、地域に密着した保育の実施、保護者のネットワークづくりや家庭の教育力の向上、仕事と子育ての両立支援など、子育て支援事業により、地域の将来を担う子どもたちを安心して生み育てられる環境づくりに努めます。

また、地球温暖化に伴う異常気象や近い将来に予測されている南海地震などの災害から地域住民の生命、身体、財産を守るため、消防防災設備の充実、地域防災計画に基づく総合的な防災訓練を実施するとともに、自主防災組織の強化に努め、自助、公助、共

助による災害に強いまちづくりを進めます。

高度情報化への対応については、携帯電話不感地域解消のための計画的な設備整備と鬼北地域情報通信施設による放送サービスの充実、インターネットの普及により、情報通信格差是正に努めます。

ボランティア・NPO団体との連携による共助のまちづくりの推進

- ・ 自然と調和した潤いのある地球環境の構築
- ・ 植樹、植花活動などによる農村環境の保全
- ・ 子育て支援施策の推進と安全・安心な環境整備
- ・ 防災対策の推進と地域防災力の強化
- ・ 交通通信基盤の整備

### 2、安心・安全で健康な福祉のまちづくり

急速な過疎化、少子高齢化は生活のあらゆる分野に影響を与えており、特に限界集落の増加によるコミュニティと地域力の維持が危惧されております。このような中で、町民の保健・医療・福祉へのニーズが高まっており、すべての町民が健康で心豊かに生活できるよう、サービスを一体的に提供する地域包括システムの構築が重要となっております。このため、健康増進、

疾病予防、介護予防など、総合的な健康教育・予防対策を実施するとともに、健康診断の受診率向上と健康情報の蓄積、医療電子データの連動による地域医療の充実に努めます。

また、高齢化が一段と進行する状況を踏まえ、在宅医療や在宅福祉、日常生活援助サービスの充実を努め、公共施設や道路などのバリアフリー化を推進します。加えて、交通弱者対策として、コミュニティバスの見直しなど、地域交通体系の再構築を図ります。

生きがい対策については、高齢者の持つ知識、経験、技能などが有効に発揮できる機会を創出し、趣味、スポーツ、生涯学習、ボランティアなどの活動にも気軽に参加できる環境を整備します。

- ・ 地域内で支えあえる福祉体制の構築
- ・ 健康教育・予防対策・地域医療の充実
- ・ 地域交通体系の再構築
- ・ 生きがい対策の推進

### 3、豊かな心を育むまちづくり

次世代を担う子どもたちの豊かな人間性や郷土愛を育むためには、自然とともに学び遊べる環境づくりと地域活動

への参加機会の拡充、学校、保護者、地域住民の連携協力体制が重要です。このため、自然に感謝し自然との共生を目指す「人心緑化」精神と人権尊重を教育の基本理念として位置付け、「森の国まつり」の有する豊かな自然と薫り高い歴史文化資源や地域の人材を活用した教育の実践、人づくりに重点を置いた教育、国際理解教育を推進するとともに、人権が尊重される社会の実現のため、今なお残る差別の現実を踏まえ、全町民の重要課題として、広がりや深まりのある人権・同和教育に取り組みます。

また、児童生徒が安全に楽しく学ぶ環境を確保するため、老朽化が見られる施設の改修を実施します。特に築後40年を経過した松野中学校は建て替えにより施設の耐震化を図ります。

社会教育では、地域づくりの拠点である公民館活動の充実に努め、住民ニーズに合った生涯学習事業や、風習・伝統文化の継承、世代間交流による学習活動を通して「人づくり・地域づくり」を推進します。

文化関係では、史跡河後森城跡や目黒山形模型関係資料など、他地域に誇れる歴史文化遺産を保全、活用するとともに、展示施設の充実、PR

に努めます。

- ・人づくりに重点を置いた教育の推進と支援
- ・広がりや深まりをもった人権・同和教育の推進
- ・施設の耐震化対策など、教育環境の充実
- ・風習・伝統文化の継承と世代間交流による学習活動の推進
- ・歴史文化遺産の保全、活用

#### 4、地域力を再生するまちづくり

国際化競争が激化し、農林産物の価格が依然として低迷を続ける中、消費者の食の安全・安心への関心が高まるなど、農林業・農村を取り巻く情勢は大きく変化しております。

基幹産業である農林業は、過疎と高齢化による担い手不足、耕作放棄地の増大、有害獣被害の拡大による生産意欲の低下など、極めて厳しい状況に置かれております。このため、総合営農指導拠点施設や(株)農林公社、農業支援センターを中心に、生産、流通、販売体制の充実強化と新規就農者の育成や認定農業者の確保支援、農林地の保全に努めます。特に、既存の特産作目の品質向上と生産拡大のため、積極的な支援と土づくり対策を実施します。また、農

家所得の向上のため、地域資源を活用し、森の国ブランド化をすすめるとともに、新たなビジネスや産業を創出する6次産業化に取り組みむほか、地産地消、食育を組み合わせた農業振興策を展開します。

有害鳥獣対策としては、猟友会との連携により駆除の強化に努めるとともに、広域連携事業による対策を推進します。

商工業は、大型店の進出や厳しい地域経済の影響を受け深刻な状況ですが、雇用の創出を最大の目標として、人材育成や事業者のスキルアップ、新分野進出に対する支援などを積極的に推進するとともに、商工会の実施する活性化推進事業への支援を行います。

若者定住対策としては、広域的な視点により就業機会の拡充を図るなど、若者の流出を抑止する取り組みと婚活支援策を展開します。

また、地域財産である観光交流施設や歴史文化施設、農林業施設との連携による魅力づくりに取り組みとともに、指定管理者やNPOとの協働による観光交流事業の推進に努めます。さらに、広域観光ネットワークを活用したグリーン・ツーリズム事業やまちおこしイベントなどの開

催により地域活性化を図ります。

- ・農業支援体制の強化
- ・特産品開発、6次産業化の推進と土づくり対策
- ・地産地消、食育活動の推進
- ・有害鳥獣対策の強化
- ・産業振興による所得の向上と人材の育成
- ・雇用環境の整備と若者定住施策の推進
- ・地域財産の活用による観光振興
- ・まちおこしイベントなどの交流事業による地域活性化

#### 5、行財政改革の推進と自治組織の活性化

近年、地域主権や少子高齢化の進展、高度情報化など社会経済情勢は大きく変化しており、住民ニーズの多様化・高度化による新たな行政需要に対応するため、行財政改革への取り組みがますます求められております。

本町の財政は、地方交付税や譲与税などに依存し、この動向に大きく左右されやすい体質であり、三位一体改革後は厳しい財政運営を強いられ、民主党政権への交代により、地方への財政支援が拡大されたことなどから、一時の危機的状況からは改善傾向に向かつております。こうした中で、行政サービ

スを維持していくため、引き続き行財政全般にわたり、「行財政改革推進プラン」に基づき、スクラップアンドビルド・費用対効果の視点から事務事業を再構築し、定員管理および給与の適正化、グループ制導入など組織機構の見直し、施設の統廃合をすすめるとともに、限られた財源や人材を効果的に活用しながら、計画的・効率的な行財政改革を推進します。

併せて、町民の理解と信頼を高めるため、役場職員の資質、問題意識と危機管理能力の向上に努めるとともに、元氣な活気ある役場づくりを推進します。

また、地域住民の自治機能強化や特色ある地域づくりのため、各地域で自らが策定している地域計画の実践と地域資源の活用を促すとともに、「自分の地域は自分達で守る、良くする」という集落自治、コミュニティへの活性化支援を行います。

- ・行財政改革大綱に基づく推進プランの実施
- ・行政組織機構の効率化と健全財政の堅持
- ・元氣な活気ある役場づくりの推進
- ・地域計画の実践と地域資源の発掘活用
- ・集落自治、地域コミュニティの活性化支援



## 平成23年度当初予算

### ◎松野町一般会計当初予算 および6特別会計当初予算

一般会計当初予算は、地域の活性化、情報通信格差の是正、医療福祉体制の充実、防災対策など、町が抱える懸案事項への対処を主眼として編成した結果、前年度比2億8千100万円、10.7%増の29億円となりました。

歳入の自主財源では、町税が景気低迷による個人並びに法人所得の減少に伴い、前年度比0.6%減の2億5千172万円、分担金及び負担金は、保育料見直しに伴う保育所保護者負担金の減などにより、0.3%減の3千243万円、諸収入は宇和島地区広域事務組合へ出資していた「ふるさと市町村圏基金」の精算終了により、前年度比42.7%減の3千732万2千円となり、これら自主財源の総額は3億6千300万円、歳入構成比は12.6%となっています。

依存財源では、地方譲与税及び利子割交付金等の各種交付金を前年度並みと見込んでいますが、主要財源である地方交付税は、国の出口ペー

スで前年度比4千799億円、2.8%増となっているものの、本町の交付見込額は、町債の償還額減少に伴う公債費・事業費補正算入額の減や国勢調査人口の減少による影響額を考慮した結果、平成22年度決算見込額に比べ2千300万円、1.3%減の16億9千100万円程度と推計し、この内、当初予算では、すべての財源調整後、15億9千万円を計上したため、年度途中の補正財源としては、約1億円を保留できている状況となっています。

国庫支出金は、携帯電話エリア等整備事業費補助金の増により、前年度比45.7%増の2億659万8千円、県支出金は、緊急雇用創出事業費補助金や広域基幹林道整備事業委託金の増などにより、前年度比15.8%増の2億2千330万6千円となり、町債は、地方交付税の補填措置である臨時財政対策債が、地方財政対策において財政健全化のため、大幅に縮減されたことにより、前年度比39.6%減の1億4千399万5千円としておりますが、平成22年度に策定した過疎地域

自立促進計画に基づくハード・ソフト事業の推進により、過疎対策事業債を前年度比2億3千130万円の大増増としたことから、全体では、前年度比51.6%増の4億2千149万5千円の発行を見込んでいます。

次に、歳出では、義務的経費である人件費は、副町長を置かないこととされたこと、期末勤勉手当支給率の改定、時間外勤務手当の減などにより、前年度比3.5%減の5億6千889万4千円、扶助費は、子ども手当が3歳未満上積みにより約800万円増となったものの、重度心身障害者および障害者医療費などの減により、総額では前年並みの2億1千107万1千円、公債費は、近年継続している新規地方債の発行抑制策により、前年度比12.3%減の5億3千594万9千円となっています。

普通建設事業などの投資的経費の主なものでは、携帯電話等エリア整備事業や桃選果システム整備事業費補助金、農林公社機械器具購入費、道路新設改良事業、がけ崩れ防災対策事業、ポンプ自動車更新等消防施設整備事業、松野中学校建設にかかる設計委託料などで、前年度比90.6%増の3億7千298万9千円としており、これに加えて、

平成22年度の補正予算における国の経済対策に伴う「地域活性化交付金」の計画事業費のうち、約6千800万円を平成23年度に繰越し、新年度予算と一体的に執行することとしています。

このほかの政策的経費は、重点施策に基づいてソフト事業を中心に編成しており、人材育成基金を活用した奨学金貸付や研修助成、乳幼児医療費支給対象年齢の拡充にむけたシステム改修、子宮頸がん等ワクチン接種事業、緊急雇用創出事業による就業支援、上家地再生計画策定にかかる調査、有害鳥獣駆除対策の強化、特産品ブランド化基本計画の策定、観光PRキャラクターの制作、町内遺跡発掘調査並びに文化的景観の調査など、国県補助金や過疎対策事業債を有効に活用しながら実施するほか、高速道路延伸にかかる観光振興イベント事業負担金として、443万6千円を計上しています。

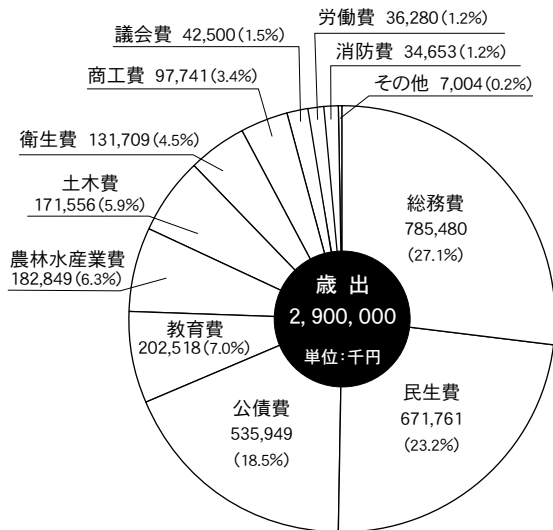
また、特別会計6会計の当初予算規模は16億1千200万円、前年度比5千350万円、3.4%の増となり、一般会計を合わせた全会計の当初予算規模は45億1千200万円、前年度比3億3千450万円、8%増となっています。

# 当初予算の概要

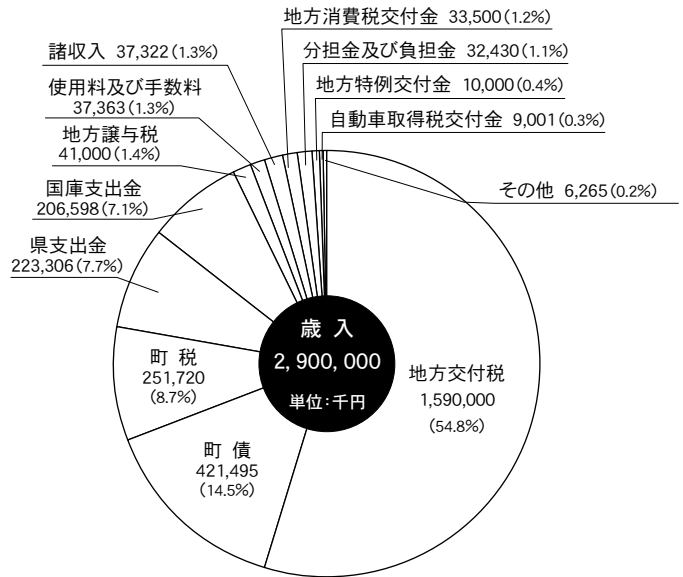
一般会計 29億円

特別会計 16億1,200万円

## 歳出



## 歳入



### 平成23年度 全会計一覧

会計名	当初予算額
一般会計	千円 2,900,000
国民健康保険特別会計	585,000
中央診療所特別会計	300,000
簡易水道特別会計	92,000
住宅新築資金等貸付事業特別会計	12,000
介護保険特別会計	563,000
後期高齢者医療保険事業特別会計	60,000
特別会計小計	1,612,000
一般会計・特別会計合計	4,512,000

### 一般会計歳出〔投資的経費の主なもの〕

単位: 千円

◆総務費	◆土木費
携帯電話等エリア整備事業費 99,555	道路維持費 39,249
吉野生山村広場整備事業費 11,474	道路新設改良費 55,224
ダイヤルアップ接続改良事業費 3,000	県土木建設事業費負担金 1,316
◆衛生費	がけ崩れ防災対策事業費 35,680
小型合併処理浄化槽設置費補助金 4,080	住宅改修費 11,452
◆農林水産業費	公有財産購入費 300
有害獣防護施設設置費補助金 2,000	◆消防費
農林公社機械器具購入費 9,950	消防施設費 20,820
桃選果システム整備事業費補助金 5,334	◆教育費
農業農村基盤整備実施計画業務負担金 2,000	小学校施設改修事業費 1,132
広域基幹林道整備費 21,890	中学校建設事業費 22,825
南予産木造住宅建設促進事業費補助金 4,000	史跡河後森城跡環境整備事業費 4,403
◆商工費	
ぼっぼ温泉ろ過設備整備事業費 1,355	



# まつの桃源郷マラソン大会開催

4月3日(日)に「第22回まつの桃源郷マラソン大会」がスポーツ交流センターを主会場に開催されました。

今回は3月11日に発生した東日本大震災の被災地復興支援を目的に、義援金やメッセージを募るチャリティー要素の強い大会となり、3km・10km・ハーフ(21.0975km)の3コース17部門とウォーキング部門には過去最高の3,170の方がエントリーされました。

義援金は、多くのランナーや参加者の皆様のご協力により249,564円集まり、当日の特産品販売による売り上げの一部250,000円と併せて日本赤十字社愛媛県支部および愛媛県共同募金会を通じて被災地に送られます。

開会前には、参加者、スタッフ全員により、震災で亡くなられた方々に対して黙とうを捧げました。開会式ではハーフコースにご参加いただいた中村時広愛媛県知事にご祝辞をいただき、また、北海道からご参加の 寺前 薫、恵美子 ご夫婦が選手宣誓を行い、会場を盛り上げました。

選手の皆さんは大会テーマである「がんばろう日本！走って結ぼう支援の輪 駆け抜けよう！桃源郷まつ」のステッカーを背中などに貼り、腕には喪章をつけて震災被害者への哀悼を示して松野路を駆け抜けました。

閉会式では、上位6位までの表彰の他、大会当日が誕生日の方への特別賞が贈られました。毎年恒例となっていた閉会後の『おたのしみ抽選会』は、今回の震災の影響を考慮し、事前抽選に変更となりましたが、協賛各社、各団体提供のプレゼントが大勢の参加者に贈られました。

## 【ボランティアに感謝】

今回も「体育協会」や「公民館」、「交通安全協会」などの途中審判員をはじめ、「生活研究協議会」や「フレンドまつ」、「商工会青年部」などの各団体による森の国アピールやサービス提供に支えられて無事大会運営ができました。ご協力をいただいた皆さんに感謝いたします。

また、町民のみなさんには、会場周辺やコース沿道では交通規制などでご迷惑をおかけしました。ご協力いただきありがとうございました。



## 大会結果上位一覧表

3km中学生男子の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	18	兵頭 喜基	0:09:43
2位	4	伊藤 聡史	0:09:44
3位	80	野口 大地	0:09:54
4位	13	松田 拓也	0:10:00
5位	16	佐藤 博朗	0:10:01
6位	83	松原わいち	0:10:01

3km中学生女子の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	524	岡田 佳子	0:10:41
2位	514	是澤磨莉乃	0:10:50
3位	516	高森 爽楠	0:10:50
4位	523	仲山 愛美	0:10:51
5位	515	樋口 希	0:10:52
6位	512	山下 唯依	0:10:53

3km小学生高学年男子の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	1002	武田 光平	0:10:49
2位	1014	白方 剛大	0:10:59
3位	1032	源 航大	0:11:03
4位	1008	中川 蒼惟	0:11:07
5位	1040	平野 巖	0:11:09
6位	1059	武内 英介	0:11:11

3km小学生高学年女子の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	1625	徳永真紗希	0:11:14
2位	1542	是澤 恵夢	0:11:39
3位	1538	森本 真葉	0:11:47
4位	1509	土岐 弥優	0:11:58
5位	1502	是澤 彩花	0:12:05
6位	1510	山西 優香	0:12:13

3km小学生低学年の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	2004	武田 大輝	0:12:00
2位	2121	上田 芽生	0:12:04
3位	2246	中 颯	0:12:08
4位	2011	平田 美幸	0:12:08
5位	2030	清家 佑太	0:12:20
6位	2233	岸本 力己	0:12:32

3km男子フリーの部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	2323	伊勢脇厚哉	0:09:31
2位	2340	山下 和真	0:09:38
3位	2329	伊井 裕一	0:09:41
4位	2363	田中 智也	0:10:01
5位	2302	河内 勇人	0:10:31
6位	2373	徳村 和久	0:10:33

3km女子フリーの部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	2847	山内沙弥香	0:11:34
2位	2733	高市 幸子	0:12:14
3位	2704	佐々木美代子	0:14:17
4位	2718	熊野加奈子	0:14:19
5位	2717	三好 菜加	0:14:43
6位	2715	三好 智子	0:15:03

10km男子40歳未満の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	3003	時谷 勇介	0:32:37
2位	3082	伊藤 幹雄	0:33:55
3位	3076	大森 貴之	0:34:23
4位	3141	田中 吉典	0:34:25
5位	3171	浅野 真弘	0:35:13
6位	3099	飯尾 靖孝	0:35:31

10km男子40歳以上の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	3354	廣光 輝之	0:33:59
2位	3358	石川 照夫	0:35:35
3位	3385	吉本 寿俊	0:35:57
4位	3488	中屋 佳吾	0:37:47
5位	3378	坂本 健一	0:37:48
6位	3379	渡辺 真次	0:38:19

10km女子40歳未満の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	3724	西岡 利紗	0:37:44
2位	3735	正木 茜	0:42:26
3位	3655	戒能 由紀	0:42:38
4位	3625	藤井 奈美	0:44:45
5位	3649	梶原 恵	0:45:56
6位	3662	寺坂 美和	0:46:09

10km女子40歳以上の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	3809	新堂 祥子	0:42:10
2位	3830	山本あゆみ	0:43:27
3位	3805	越智 明美	0:46:44
4位	3876	一柳小百里	0:49:43
5位	3848	吉田美知子	0:49:50
6位	3807	長坂めぐみ	0:50:34

ハーフ男子35歳未満の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	4066	清水 研光	1:09:23
2位	4024	山本 隼	1:13:07
3位	4029	酒井 康次	1:16:12
4位	4064	安岡 義人	1:16:30
5位	4003	福嶋 秀治	1:17:19
6位	4102	井上 博義	1:17:30

ハーフ男子35~44歳の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	4526	小森山浩之	1:12:50
2位	4309	清家 寛樹	1:15:06
3位	4430	関家 高志	1:16:22
4位	4362	倉松 誠	1:17:11
5位	4326	中村 健二	1:17:42
6位	4464	和家 慶延	1:17:54

ハーフ男子45~54歳の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	4701	石塚 正史	1:18:19
2位	4623	真部 健吾	1:20:13
3位	4672	菊池 勝義	1:20:36
4位	4636	伊勢脇清男	1:21:58
5位	4791	木山 圭	1:22:40
6位	4680	馬場 貴範	1:22:44

ハーフ男子55歳以上の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	5011	永井 恒	1:24:04
2位	5027	神原 敏和	1:26:45
3位	4925	山岡 輝夫	1:28:44
4位	4939	松田 正	1:28:47
5位	4979	沖 幸治	1:29:39
6位	5040	井上 繁光	1:30:03

ハーフ女子40歳未満の部

順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	5501	村上 史恵	1:27:00
2位	5511	浅野みゆき	1:27:26
3位	5529	曾我 敬子	1:31:44
4位	5583	中川麻衣子	1:31:57
5位	5512	門口よしみ	1:34:12
6位	5603	杉山 美穂	1:37:14

ハーフ女子40歳以上の部

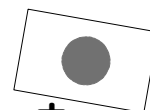
順位	ゼッケン	氏名	記録
1位	5756	毛利 千里	1:31:38
2位	5764	中矢 裕子	1:35:00
3位	5762	宇都宮優子	1:37:22
4位	5730	戒田 久美	1:37:43
5位	5707	川田 洋美	1:38:34
6位	5734	山下 陽子	1:39:50



えいご

松野町教育委員会主催

平成23年度 松野町外国語（英語）交流活動事業 第1回！



コーナー

フェイス ペイント

# English で Face paint Corner!!

in 第22回まつの桃源郷マラソン大会

普段外国人と接することの少ない松野町の子どもたちに、外国人と接する機会を増やし、外国語（主に英語）や外国文化と触れ合う機会を作るため、桃源郷マラソン大会会場のスポーツ交流センター前で「EnglishでFace paint Corner!!」を開催いたしました。

このコーナーは、主に中学生以下の子どもを対象にフェイスペイントを無料でサービスするコーナーです。ボランティアでサービスを行ったのは松野町の外国語指導助手の アニー ヴォンさんと、アニーさんのお友だちで松山市の外国語指導助手 ズンドウさんです。



当日は、大盛況。サービスを行った人数は100名を超え、お二人とも昼食を食べる間もないほど忙しかったようです。

言葉が通じなくても、コミュニケーションを取ろうとする気持ちが大切だと思います。



こんなかわいいペイントができました。中には、日本へのメッセージもありました。



この事業の第2回目は、保育園訪問を予定しています。普段の生活の中に外国人との交流ができる場を提供していきたいと考えています。



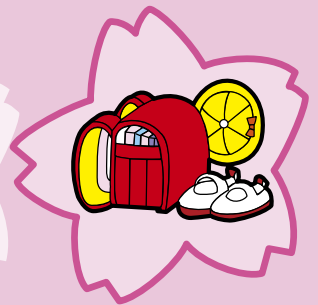
# 新学期はじまる

4月8日(金)に町内の小学校で始業式が行われました。

また、西小学校と東小学校では入学式が行われ、西小学校に23名、東小学校に5名の新一年生が誕生しました。



西小学校 新1年生23名



東小学校  
新1年生5名



南小学校  
全校児童





### 森の国ブランドに新しい認定商品が誕生しました

『森の国ブランド』は、松野町の豊かな自然、伝統、生活文化などの地域の特性を活かして生産、加工された産品の中から、品質や商品のコンセプト、松野町ならではの独自性など、様々な認定基準を満たす、特に優れた松野町産品およびその生産者を認定したものです。

これらの『森の国ブランド』認定品を通じて、松野町の知名度向上、産品販売の強化、観光客の誘致など、物産および観光振興につなげ、農林業生産者の意欲の向上、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

去る3月25日、六名の選定委員により、新規認定一品、追加認定一件が選ばれました。認定商品は次のとおりです。

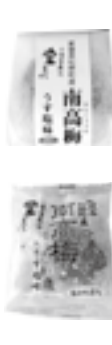
#### ○梅そうめん

五色そうめん(株)森山川



#### ○南高梅

松野町梅振興会



※南高梅は、従来の500g入り商品に加え、1粒入りのパッケージを開発し、単品販売および複数個入りのギフト用販売を目的としたものを追加したものです。

### 中央診療所に角藤裕先生、出張診療所に芝壽彦先生が着任されました



角藤 裕 先生

この4月より兼光先生の後任として赴任されました角藤です。

西予市野村町出身で自治医科大学卒業後、県立中央病院総合診療部、西予市宇和病院および城川町土居診療所に勤務していました。

総合内科・僻地医療、東洋医学を中心に研修をしており、町民の皆様へのニーズに幅広く対応できるよう努めたいと思います。

どうぞ宜しくお願いします。



芝 壽彦 先生

この4月から三つの出張診療所を中心に診察し、また、産業医として町内の各施設等の健康管理などのお手伝いをする事になった、松野町松丸出身の芝壽彦です。

松野西小、松野中卒と生粋の松野町生まれです。現住所は松山市で、週一回程度の出張ですが「郷土愛」に燃えて今回「協力医」として勤務する事になりました。

高齢のため十分な事は出来ませんが「老人力」を発揮して、皆さんといろいろお話する事を楽しみにしています。

### おさかな館だより

おさかな館が、教育文化や福祉、スポーツなどの分野で活躍する個人・団体を顕彰する「テレビ愛媛賞31」を受賞しました。全国でも珍しい「川」をテーマにした淡水魚の水族館で、1月からは移動水族館として県内各地の小学校などへ巡回を始めると、地域の教育文化に多大な貢献をしたということが受賞理由です。



今後、おさかな館は様々な活動を通じて松野の魅力発信していきます。これからも、おさかな館をご支援ください。

### 松野町役場新規採用職員を紹介

4月から松野町役場に新しく3名の職員が採用されました。



○古田口 智子 さん  
(中央診療所)



○岡 紀子 さん  
(産業振興課)



○重松 良麻 さん  
(町民課)

よろしくお願ひいたします。

### 中央診療所の兼光望先生退職あいさつ

もつと地域に出て、診療だけでなく、地域で健康を守る活動のお手伝いがしたいと、この松野町中央診療所に平成10年4月に来て13年が過ぎました。赴任当初は保健師さんと診療の合間に、独居老人の家庭訪問に出かけたり、地区の健康学級などにも参加させてもらったり自分が目指す仕事に少しずつできていく実感がありました。しかし、3人の医師で24時間365日松野町の住民の方々の急患に対応するという中央診療所設立当初の使命をまもるに、出張診療や施設での嘱託医の仕事や産業医活動や学校医活動、介護保険の主治医意見書作成などの書類作成などの多くの仕事を続けました。そして、その仕事量も徐々に増えていき、患者さんにも段々と信頼してもらって何かあったら診療所に先ず連絡しようと思ってもらえるようになり、急性心筋梗塞や脳

卒中を起こした患者さんを救急車で市立宇和島病院に搬送した診療所でもできる事は診療所でもできない事はきちんとできる施設を紹介する、診療所の役割を果たすため、診療情報提供書を書けるだけ早く書いて受診してもらったため夕方の回診が終わってから書類書きをして帰るといいう生活が続きました。

それでも3人医師体制の時には何とか充実した毎日を送っていたと感しながら生活できていました。しかし、平成16年の医師の研修制度の変更に伴い医師不足となり3人から2人に常勤医師が減つてから、それまで3人で行っていた仕事を少し減らしはしましたが2人ですという生活が4年間続きました。もう限界に近い状態になりました。平成20年に3人体制になり、これで、以前のようにまた、地域へ出て行く活動ができること喜びましたが、3人体制を維持する事はできず翌年21年、この松野町中央診療所が常勤3人体制に戻れる事は不可能に近い事がわかった時、自分が本当のいい仕事をやるにはどうするのかがいいかを考えるようになり、診療所で、ゆっくり診療をしながら地域で健康を守る活動ができなにか検討しました。その話がほとんど決まりました。その話を生かして、この松野町で経験した事を活動にもつと取り組める日を目指してこれから生活していきたいと思ひます。これまでいろいろお世話になった方がた、診療所を支えて頂いた方がたに心からお礼を申し上げます。そしてこれから健康を守る松野町の町民の方々の健康を守る活動の中心で頑張れるように、皆様方のご理解と協力をお願いして最後のご挨拶とさせていただきます。

兼光 望

「あおぞら子ども会」  
閉講式について



3月15日  
町民センターで、あおぞら子ども会（町内小学校4年生以上の児童生徒対象）の閉講式を行いました。

平成22年度は小学生11名、中学生2名計13名が参加し、『差別をしない、させない、許さない』という人権尊重の理念のもと、松野町隣保館、ふれあいセンターの会場で、さまざまな人権について一年間学習してきました。

閉講式では、ご指導いただいた酒井先生から、国立療養所「大島青松園」の訪問や、ハンセン病回復者政石蒙さんとおして学んだ人権問題について、フォーラムや町内各小学校の人権集会で発表したこと、「フレンドまつり」入所者の皆さんとの交流会、クリスマス会など、一年間の活動報告をしました。

続いて、児童生徒たちが、この一年間の活動を通して学んだことを、「今まで差別と気づいていても「それは差別よ」と言えなかったことが、この会で学んだことにより、口に出して言えるようになった。」などの感想を発表しました。

平成23年度も、あおぞら子ども会を開催いたします。皆さんの参加を待っています。



山城作業日記

河後森城からごんいち

―戦国の食シンポジウムを開催しました―

3月19日(土)、町民センターにおいて森の国山城の会主催の『戦国の食シンポジウム―飲食からみた河後森城の戦国時代―』が開催されました。

森の国山城の会では、平成21年度から戦国時代の食材や料理に関する学習会を行っており、平成22年度も合計7回の検討を重ねてきました。その成果発表の場としてシンポジウムが企画され、この中では戦国料理の試食会も行われました。発表された料理は鮎の刺身、鯛の潮煮、ふくめ鯛、かまぼこ、あつめ汁の5品でした。参加者からは「おいしい」の声が多数あがり、大変好評でした。

試食会の前後には、講演会とパネルディスカッションが行われています。特に河後森城の最高所である本郭では主殿舎と呼ばれる城主の住む建物跡が発掘調査において検出されており、その場所では飲食を伴う儀式が行われていました。今回の講演会とパネルディスカッションでは、具体的に行われていた当時の儀式のやり方や、もてなされてきた料理の食材・食器などについて学ぶことができました。



俳句・ポスト投句作品優秀句一覧

(平成二十三年三月投句分)

秀作

《虹の森公園》

母と子の絆のあかし春の虹

《インターネット投句》

少年の真白き未来辛夷咲く

佳作

《虹の森公園》

初雪や窓にまねかれみな笑顔

《不器男記念館》

菜の花や誘われ着きし不器男館

花鳥のつがひたわむる庭の朝

《森の国ホテル》

吊橋を揺らせて渡る春の川

轉の中へつり橋ゆらし行く

松野町 駒山 忠夫

鬼北町 宮崎きくを

松山市 渡辺ひかり

松山市 政石 映風

鬼北町 中尾 正

四国中央市 佐藤 正子

尼崎市 上和田玲子

葛句会 三月例会 於 不器男記念館

亡き夫の筆跡遺る雛の箱

震災や避難所つゝむ卒業歌

彼岸入先づは仏飯山盛りに

北國の地震の深さよ彼岸墓

芽ぶく山呼べば笹を返しけり

桜草亡き子と植えし頃想う

桃咲くや不器男碑ありて美しき

啓蟄や這ひ出しそなかなの文字

目を閉じて紅梅の香の中にいる

峡の里魚のはねて春を知る

いつも野に遊ぶようなる峽暮し

肉親を探す礫に春の雪

一輪車あやつる少女春の風

春耕の美田呑みこむ大津波

杖つきて夫の試歩路や風光る

過疎の村せめて道辺にさくら草

吉野句会 三月例会 於 吉野生公民館

伊藤 富子

岡本 京子

金谷 重子

金谷 恵子

金谷 文恵

木下三千恵

駒山 忠夫

谷 きよし

谷口まさ子

布 久光

布 康江

ひのたいら

正木 玲子

森田 すみ

山下スミ子

行定キヨノ

赤松 午子

稲谷キミ子

上田みち子

岡本 三葉

菊澤 大和

竹内サダ子

醉のだしは桜鯛なり手弁当

春耕の母に手を振る通園児

天ぷらのさくと揚がりて露の臺

鳥遊ぶ雨樋に草芽吹きをり

ふる里のうぐひす鳴いてをりにけり

黄水仙植ゑて彼岸へ旅立ちぬ

# 全国瞬時警報システム (J-ALERT) の運用を開始しました。

## 全国瞬時警報システム (J-ALERT) とは

全国瞬時警報システム (J-ALERT) とは、緊急地震速報、弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、国が人工衛星を用いて情報を送信し、町の防災行政用無線を自動起動することにより、屋外に設置している拡声器や屋内に設置している戸別受信機およびIP告知端末のスピーカーから、サイレンや音声で、皆さんに緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

## 放送される情報

○緊急地震速報 (予測震度が4以上の場合)

○武力攻撃事態等国民保護に係る情報

弾道ミサイル攻撃、航空攻撃、大規模テロ、ゲリラ、特殊部隊による攻撃など

※これらの情報が放送された時は、テレビやラジオをつけて情報に注意し、身の安全を確保して落ち着いて行動するようにお願いします。

## 全国瞬時警報システム (J-ALERT) による放送例

情報の種類	警報音	放送内容
緊急地震速報	緊急地震速報 チャイム音	緊急地震速報。大地震 (おおじしん) です。大地震 (おおじしん) です。
弾道ミサイル攻撃情報	有事サイレン 14秒吹鳴	ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。
航空攻撃情報	有事サイレン 14秒吹鳴	航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。
ゲリラ・特殊部隊攻撃情報	有事サイレン 14秒吹鳴	ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。
大規模テロ情報	有事サイレン 14秒吹鳴	大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ、ラジオをつけてください。
その他の国民保護	有事サイレン 14秒吹鳴	(即時音声合成方式・事前音声書換方式による音声メッセージ (事態に応じた柔軟な音声))

### 注意事項

- ・これらの情報は、自動的に放送するシステムのため真夜中でも放送されます。
- ・このシステムは、国のコンピュータが、人の手を介さず自動的に発信するシステムのため誤報の可能性があります。その場合は誤報キャンセル放送が流れます。
- ・緊急地震速報は、震源地に近い観測地点で地震を検知し、最大震度5弱以上と推定した震度の際に、強い揺れ (震度4以上) が来る前にお知らせするものです。
- ・緊急地震速報は、震源が近い時や直下型地震の場合は、放送が間に合わないことがあります。
- ・強風や雨などの気象条件や、住宅の遮音性の向上、地形などにより情報が聞き取りにくい場合があります。
- ・訓練や、機器の調整のため試験放送を行う場合があります。(この場合は、訓練放送として放送します。)

## 東日本大震災被災地支援について

### ～ご協力ありがとうございました。～

町では、東日本大震災発生直後より、愛媛県と連携して町備蓄の非常食や救援物資を被災地に送りました。その後、被災地より要望のあった生活用品や非常食などについても町内よりたくさんの方々にお寄せいただき、愛媛県を通じて被災者の方々に届けております。また、町内6ヶ所で義援金募金箱を設置したほか、町内全域による募金活動も展開し、4月10日現在で2,792,509円の募金が集まっております。

今後も、本庁および支所に募金箱を設置し募金活動を継続して実施いたしますので、引き続きみなさんのご協力をお願いいたします。

【問合せ先】 松野町役場総務課 ☎42-1111

お知らせコーナー

「行政相談」

- ◆と き 5月10日(火)  
午前10時〜正午
- ◆ところ 町民センター
- ◆内容 行政に関する苦情や要望
- ◆相談員 有馬節男 (行政相談員)

行政相談員が変わりました

4月1日付けで、有馬節夫さんが、総務大臣から行政相談員に委嘱されました。  
行政相談員は、国民の皆さんの行政に関する苦情や意見・要望をお聞きし、皆さんと役場などに立ち、公平・中立的立場で相談のつてくれます。

「心配ごと相談」

- ◆と き 5月10日(火)  
午前10時〜正午
  - ◆ところ 町民センター
  - ◆内容 心配ごと・老人室
  - ◆相談員 法律相談 民生児童
- ※いずれも相談料は無料です。

平成23年度 畜犬登録および狂犬病予防注射集合実施日程表

月日曜日	時間	場所	月日曜日	時間	場所
5月16日(月)	8:50~9:05	吉野葛川集会所	5月17日(火)	8:40~8:45	豊岡前吹野々住宅前
	9:00~9:05	" 葛川集会所		8:50~8:55	富岡古地吉集会所
	9:10~9:25	蔵生谷口集会所		9:00~9:15	" "久米地橋前
	9:30~9:40	" 真土集会所		9:20~9:30	" 山本賢一宅
	9:45~10:05	" 鈴井集会所		9:35~9:45	" 上家地豊田橋前
	10:10~10:20	" 伊井公園前		9:55~10:00	" 松岡綾子宅前
	10:25~10:35	吉野梁瀬集会所		10:05~10:10	" 浅井侃宅前
	10:40~11:00	" 吉野野生公民館		10:15~10:20	" 黒国木谷バス
	11:05~11:35	" 西住宅前三叉路		10:35~10:40	目黒浅川
	11:40~11:50	松丸森の国ふれあいセンター		10:45~10:55	" 西の川
	13:05~13:25	延野々野尻集会所		11:00~11:10	" 上目黒集会所
	13:30~13:40	" 光盛友義宅前		11:15~11:25	" 基幹集落センター
	13:45~14:00	" 延野々集会所		11:30~11:45	豊岡前河之内集会所
	14:15~14:20	奥野川下組梨谷入口		13:10~13:25	" 豊岡公民館
	14:25~14:30	" 中本集会所		13:30~13:40	" 豊岡の下バス停
	14:35~14:40	" 野中雅良宅前		13:45~14:00	豊岡後宮川集会所
	14:45~14:50	" 上組成川橋		14:05~14:10	" 松岡一徳宅
	14:55~15:00	蔵生井上忠宅前		14:25~14:30	" 池野の隣集会所
	15:05~15:15	" 奥内集会所		14:35~14:40	" 松野町後集会所
15:20~15:30	" 山本勇宅前	14:45~14:55	延野々松丸役		
15:35~15:40	" 藤井希一宅前	15:00~15:05			
15:45~15:50	" 延行集会所	15:10~15:20			
15:55~16:05		15:25~16:00			

生後90日を越えた犬は、登録と年1回の予防注射を受けなければなりません。登録は1回限りです。登録した犬の所在地や所有者が変わった場合、また、犬が死亡した場合は役場建設課環境課へ届け出てください。(鑑札を返還してください。)

※迷い犬を探し出す時は、早めにご連絡ください。  
※当日は、費用(つり銭のいらぬように)・ウンチ袋・案内はがき(登録犬のみ通知)を持参してください。

犬の登録(鑑札)と狂犬病予防注射を必ずつけましょう。

◎どの会場でも受けられます。会場で受けられない場合は、動物病院で接種後、狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

自動車税の納期限は、5月31日です!

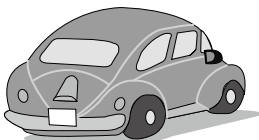
自動車税は、4月1日現在の登録名義人にその年度分が課税されます。

納期限を過ぎると、延滞金も併せて納めていただくこととなりますので、お早めに近くの金融機関または地方局で納付してください。

なお、県の自動車税は納期限内であればコンビニでの支払いが可能ですので積極的にご利用ください。

また、障害者の方を対象とした減免制度もありますので、詳しくは南予地方局税務課までお問い合わせください。

【問合せ先】  
愛媛県南予地方局  
☎22-5211(代)



人権擁護委員について

本年3月31日で藤原幸子さんが任期満了となり、4月1日付けで渡邊能子さんが、人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された、あなたの街の相談パートナーです。

暮らしの中の悩み事や心配事のある方は、是非、お近くの人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、相談内容の秘密は堅く守られます。相談ご希望の方は、お近くの法務局または当町へ、お問合せください。

全国共通 人権相談ダイヤルについて

全国の法務局、地方法務局では、人権問題に関する様々な相談に対応しています。本年4月18日より、電話相談に関して全国統一の電話番号を導入しました。電話をかけたところから、最寄りの法務局、地方法務局につながります。気軽に相談ください。

☎0570-0003-110  
時間 平日 8:30~17:15



## 固定資産税縦覧・閲覧制度について

縦覧制度については、固定資産課税台帳に代り土地・家屋価格等縦覧帳簿（所有者・課税標準額・税額等を除く）による縦覧となり、他の土地や家屋の価格が比較できるようになります。

閲覧制度については、従来の固定資産課税台帳による閲覧となりますが、借地人・借家人等の使用・収益等の権利を有する人も関係書類を提示し閲覧できるようになりました。

### 【縦覧帳簿の縦覧】

◎期 間 4月1日(金)から5月2日(月)  
(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで)

◎場 所 町民課

◎対 象 者 納税者（免税点未満などで納税していない人は縦覧できません）

納税通知書、課税明細書を持参した納税者の同居親族や納税管理人  
委任状を持参した人（法人の場合は代表者の押印のある書類）

◎提示書類 本人を確認できる書類（納税通知書、健康保険証、運転免許証など）

◎閲覧内容 土地→所在、地番、地目、地積、価格  
家屋→所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格

◎手数料 無料

### 【課税台帳閲覧・証明】

◎期 間 4月1日(金)から通年  
(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで)

◎場 所 町民課

◎対 象 者 本人および同居の親族（印鑑が必要です）  
代理人（委任状などが必要です。法人の場合は代表者の押印のある書類）  
土地・家屋の貸借権その他で使用・収益などの権利を有する人（対価が支払われるもので契約書等権利を示す書類が必要です）

◎手数料 有料（縦覧期間4月1日から5月2日までについては無料）

### 【課税明細書】

課税明細書は、納税通知書と同時に4月15日送付済み

問合せ先 役場町民課固定資産係 ☎42-1111

## 住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の閲覧および住民票の写しなどの交付に関する省令第3条の規定に基づき、下記のとおり公表いたします。 平成22年度

機関の名称	請求事由の概要	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
株式会社西日本科学技術研究所 代表取締役 福留 脩文	「四万十川自然再生事業」の経済的評価にあたる関連市町村アンケート調査 (委託者：国土交通省四国地方整備局)	平成22年7月1日	松野町全域から140世帯 (無作為抽出)
株式会社ビデオリサーチ 中国支社 支社長 伏野 弘敏	愛媛県が実施する2010年「高齢者実態調査」のため (委託者：愛媛県知事 加戸守行)	平成22年9月21日	松野町に在住する65歳以上の高齢者 (50人無作為抽出)
株式会社四電技術コンサルタント 代表取締役社長 武山 正人	全国都市交通特性調査（四国ブロック）のアンケート調 (委託者：国土交通省四国地方整備局)	平成22年10月18日	松野町全域から260件 (無作為抽出)

平成23年4月10日執行

### 愛媛県議会議員選挙結果

愛媛県議会議員選挙は、平成23年4月10日に投票が行われ、即日開票されました。

本町の投・開票の結果は、次のとおりです。

#### ◆候補者別得票数 (宇和島市・北宇和郡選挙区)

候補者氏名 (党派別)	得票数等
毛利 修 三 (自由民主党)	771票
中 川 真之介 (民 主 党)	167票
高 山 康 人 (自由民主党)	996票
岡 原 文 彰 (民 主 党)	156票
中 畑 保 一 (自由民主党)	343票
赤 松 泰 伸 (自由民主党)	459票
有 効 投 票 数 計	2,892票
無 効 投 票 数	19票
投 票 総 数	2,911票

## 冷静に対応しましょう！

～震災に便乗した悪質商法に注意!!～

### ●震災に便乗したトラブルについて

このたびの東北地方太平洋沖地震の影響により、全国的に震災に便乗した悪質商法や詐欺が発生しています。県内においても義援金詐欺が発生するなど悪質商法などの被害拡大が懸念されます。

過去にも大規模震災の後には、地震災害に便乗した点検商法やかたり商法といった悪質商法が横行し、また、被災者を支援したいという気持ちにつけ込んだ被害も報告されており注意が必要です。

### ●被害にあわないために

☆業者の突然の訪問でも、その場ですぐに契約せず、家族や周りの人に相談しましょう。

また、必要でない場合は、毅然とした態度ではっきり断りましょう。

☆契約を急がせたり、強引に契約する業者には注意しましょう。

☆公的な制度については、必ず関係自治体に確認しましょう。

☆義援金を送る場合は、確かな団体、また振込口座が正規のものであるかを確認してください。

このほか、不安をおおるチェーンメールなど震災に関連する様々な情報に惑わされず冷静に対応しましょう。何か心配なことがありましたら下記の相談窓口までご相談ください。

### 【消費生活に関する相談窓口】

松野町産業振興課 ☎42-1116

愛媛県消費生活センター ☎089-925-3700

### 《愛媛県消費生活センターからのお知らせ》

愛媛県消費生活センターリニューアル!!

このたび、愛媛県消費生活センターが気軽に利用できるセンターに生まれ変わりました。相談者のプライバシーを守るため個室の相談コーナーを設置し、また、消費者のみなさまにパネル展示などでわかりやすく暮らしに役立つ情報を展示しています。さらに、テスト室も整備し簡単なテストに対応できるようになりました。ぜひ、ご活用ください。

G・Wお出かけ情報

南楽園花菖蒲まつり

5月21日(土)～6月5日(日)  
(9時～17時)

園内には25万本の花菖蒲が咲き競います。さつきも楽しめます。

料金 大人 300円  
子供 150円

菖蒲まつりと同時に南楽園管理棟休憩所では、津島写真会展と石ころ工房伝心庵「馬越正和」氏の作品展示販売を行います。



問合せ先  
南楽園(宇和島市津島町)  
☎32・3344



年金コーナー

国民年金保険料の学生納付特例制度をご存知ですか？

20歳になれば、学生の方も国民年金に加入して保険料を納めることになります。学生納付特例制度は、所得が少なく保険料を納めることが困難な学生の方が、将来、年金を受け取ることができなくなることを防止するため、ご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

○ご本人の所得のみで審査します。

一般の保険料免除(全額免除・一部納付)の場合は、世帯主などの所得も含めて保険料の免除の対象となるか判定しますが、学生納付特例はご本人の所得のみで判定します。申請は、毎年度必要です。

○手続きされる方は

お住まいの(住民票のある)市町役場の国民年金担当窓口または年金事務所で行ってください。

【必要なもの】年金手帳、学生証または在学証明書、印鑑(ご本人が自署する場合は不要)

○手続きの簡素化について

前年度に学生納付特例制度が承認された方で、ハガキ様式の申請書が送付された方について、引き続き学生納付特例制度を申請する場合は、ハガキ様式の申請書に学校名、氏名、住所などを記入の上、郵便ポストへ投函ください。

町の人口

◇世帯数 1,981世帯(-1世帯)  
◇総人口 4,467人(-24人)  
男2,120人 女2,347人  
(3月中の異動)  
出生 3人 死亡 7人  
転入 15人 転出 35人  
平成23年3月31日現在

行事予定

4/26(火) 滑床山開き

平成23年

春の全国交通安全運動

期間 5月11日(水)～5月20日(金)

スローガン 交差点 人も車も 一呼吸

みんなで目指そう!!  
交通死亡事故抑止 "アンダー60"

愛媛県・交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部  
市町交通安全推進協議会

お誕生おめでとうございます (敬称略)

(住所) (保護者) (出生児) (性別)

延野々 山吹和也 侑 聖

豊岡 小笠原浩二 綾 大 翔

藤生 岡本啓介 佳奈 瑞 姫 女

健やかな成長をお祈りいたします。

お悔み(敬称略)

(住所) (死亡者) (享年)

松丸 山口 等 76歳

吉野 増田 茂 93歳

吉野 政石 昭義 83歳

松丸 松田 武雄 87歳

吉野 松本 治樹 80歳

ご寄付お礼

(3月31日現在、敬称略)

☆社会福祉協議会へ

金一封 猿屋 洋一 奥野川

山下 武久 松丸

山口 幸子 吉丸

竹本 直子 吉野丸

増田 清子 吉野丸

藤井 孝敬 藤生丸

政石 功 吉野丸

松本香津美 吉野丸

ありがとうございました。

5月の休日当番医

年月日	宇和島市			北宇和郡
	外科系	内科系		
平成23年5月1日(日)	小川クリニック丸之内 ☎(23)3599	松澤循環器科内科天神町 ☎(25)5858	こおり小児科中央町 ☎(24)5633	町立北宇和病院 鬼北町 ☎(45)1221
平成23年5月3日(祝)	市立宇和島病院外科御殿町 ☎(25)1111	市立宇和島病院内科御殿町 ☎(25)1111	市立宇和島病院小児科御殿町 ☎(25)1111	市立吉田病院 吉田町 ☎(52)0611
平成23年5月4日(祝)	宇和島社会保険病院外科賀古町 ☎(22)5616	宇和島社会保険病院内科賀古町 ☎(22)5616	こばやし小児科長堀 ☎(23)1150	旭川荘南愛媛病院 鬼北町 ☎(45)1101
平成23年5月5日(祝)	植木整形外科医院堀端町 ☎(22)0022	笹岡内科中央町 ☎(24)3886	やくしじこどもクリニック泉町 ☎(24)1386	市立津島病院 津島町 ☎(32)2011
平成23年5月8日(日)	福島胃腸科外科和霊元町 ☎(24)5588	宇都宮内科胃腸科栄町港 ☎(25)7228	山下小児科堀端町 ☎(23)0055	橋本内科クリニック吉田町 ☎(52)0808
平成23年5月15日(日)	加藤整形外科医院和霊元町 ☎(22)7111	わたなべハートクリニック朝日町 ☎(25)1717	こおり小児科中央町 ☎(24)5633	あべ医院 津島町 ☎(32)2616
平成23年5月22日(日)	藤田整形外科医院鶴島町 ☎(22)5635	くきた内科クリニック中沢町 ☎(26)2260	こばやし小児科長堀 ☎(23)1150	溜尾整形外科医院吉田町 ☎(52)3133
平成23年5月29日(日)	ますだクリニック伊吹町 ☎(23)6611	沖循環器内科医院新田町 ☎(25)3335	やくしじこどもクリニック泉町 ☎(24)1386	口羽外科胃腸科医院津島町 ☎(32)5000